

～育てよう 未来を見つめる かがやく瞳～

若い芽



Vol.6



P 1 会長メッセージ ～ 青森県の小学生の皆さんへ ～
毎月第3日曜日は「家庭の日」

P 2 インターネットでキズつけない！キズつかない！
～ きみは知ってる？ ネット世界のあぶないこと ～

P 4 活動紹介 わたしたちの小学校ではこんな活動をしています
青森市立古川小学校 大鰐町立大鰐小学校
十和田市立松陽小学校 十和田市立洞内小学校
五所川原市立栄小学校 五戸町立倉石小学校
東通村立東通小学校

P 7 開催報告 青少年健全育成指導者研修会

P 8 青少年健全育成に向けた青森県の取組

P 9 青少年育成青森県民会議の活動報告

P 11 家族でチャレンジ！クロスワード



青少年育成青森県民会議

あなたの力になりたいと思っている 大人がたくさんいます。



みなさん、こんにちは。

今年は夏休みが始まるのとほぼ同時に、平和の祭典オリンピックとパラリンピックが日本で開催されました。テレビなどで家族と応援した人もいたことと思います。

選手たちの全力で頑張る姿勢や鍛え抜かれた技に、たくさんの感動と元気をもらい、目標に向かって努力する大切さを学びました。

先日、ようやく緊急事態宣言が解除されましたが、コロナとの闘いはまだ油断できません。

休校になったり、思うように友達と遊べなかったり、旅行やイベントに行けなかったり、たくさんの「がまん」の連続に、「もう疲れた」「いつまで続くの?」と思うことがあったでしょう。

この状態がいつ終わるのか、残念ながらわかりませんが、不安になったり、悲しい気持ちになるときは、ぜひ誰かにそのことを話してみてください。

みなさんのまわりには、いつも、子どもの力になりたいと思っている大人がたくさんいるということをどうか覚えていてくださいね。

今は、手指の消毒やうがい、マスクの着用を心がけ、できることを大切に楽しんで、「アフターコロナ」に向けて力をたくわえていきましょう。皆さんを応援しています。

令和3年12月

青少年育成青森県民会議
会長 橋本 都

毎月第3日曜日は 「家庭の日」

青森県と青少年育成青森県民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、家族のぬくもりを通じて絆を深める日としています。

1

家族で集まり、話し合いの 場を持ちましょう

毎月の「家庭の日」の計画を立ててみませんか?

また、地震や停電など「いざ」というときの備えや避難場所などを家族みんなで定期的に確認しましょう。



2

家族みんなで 協力しあいましょう

家事はみんなで分担し、家族は助け合いながら生活していることや、それぞれに役割や責任があることを子どもたちに伝えていきましょう。



3

家族一緒の時間を 楽しみましょう

「新しい生活様式」を心がけながら、お出かけやスポーツを楽しみましょう。一緒に料理するだけでも、子どもたちにとっては楽しいイベントです。

様々な体験の機会が、子どもたちの心を豊かにします。



インターネットで キズつけない!キズつかない!



～ きみは知ってる? ネット世界のおふないこと ～

青森県の小学生の94.1%が インターネットを利用

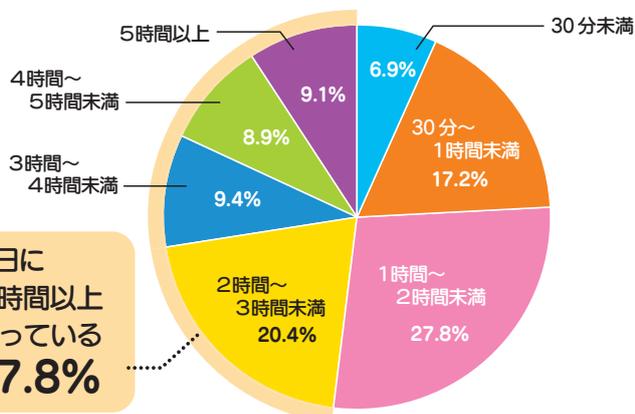
オンライン学習や動画視聴、友だちと通信しながらのゲームなど、小学生のみなさんもインターネットを使うことが当たり前の時代になりました。

便利で楽しいインターネットですが、使い方を間違えると、思ってもみないようなきげんな目にあったり、トラブルにまきこまれることもあります。

また、ついつい熱中して、時間を忘れて使っていると、ついには、きちんとした生活ができなくなったり、体調をくずしてしまいます。

誰かを傷つけたり、自分や家族が傷つけられることがないように、おうちの人と使い方について話し合っておきましょう。

インターネット使用時間



青少年の意識に関する調査報告書 (令和3年3月公表・青森県)「インターネットにつながる機器の使用時間」

オンラインゲームで対戦中
お宝アイテムの通知!即ゲット!!

でも、その後、何日かして……

1

友だちとのダンスをSNSへ投稿!
いいねがたくさんついてうれしい!

でも、知らないうちに……

2

おもしろ動画が大好き。寝る時間過ぎてもベッドの中でこっそり見ちゃうよね。

だいじょうぶだと思っていたら……

3

オンラインゲームで仲良くなった友だち。ある日「会って遊ぼうよ!」って……

でも、本当の相手は……

4

仲良しグループのチャットって楽しい! わねわね、あの子のこんなうわさ知ってる?

それって、もしかして……

5

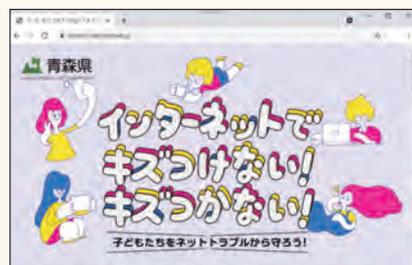
「親子で話し合ってみる」「家庭のルールづくりを始める」なら青森県のサイトへ

青森県では、インターネットの安全な利用に関する情報を掲載したホームページを公開しています。子どもたちのインターネット利用実態に関する情報や、利用できるフィルタリング機能の種類、青少年の適切なネット利用のための家庭でのルール作りの例を紹介しています。

ネットリテラシー(インターネットを適切に使う能力)の育成に役立つ学習コンテンツを掲載した総務省のサイトも紹介しています。

<https://aomori-safe-internet.jp>

青森県の
サイトへ



1 オンラインゲームで対戦中 お宝アイテムの通知!即ゲット!!

クレジットカードの利用明細で発覚!
高額課金で〇万円請求!?

無料とうたっているゲームでも、アイテムやポイントを手する際には課金が必要なものがほとんどです。

保護者とアカウントやゲーム機を共有している場合、決済用のカード登録がすでに済まされていると、画面をタップするだけで購入完了できるため、保護者が気づかないうちに、また子ども自身にもお金を使っている意識がないままに、課金が繰り返され、後日、請求が届いて発覚するという事例が相次いでいます。

3 おもしろ動画が大好き。寝る時間過ぎてもベッドの中でこっそり見ちゃうよね。

寝不足でなんだかいつもぼんやり。
朝起きた時から疲れてる。

宿題や部活、習い事、塾と、ただでさえ、今の小学生は忙しい毎日を送っています。

それに加えて、夜中に動画などを観ていると、脳が覚醒し、睡眠の質が下がります。寝不足で疲れが蓄積すると、生活リズムが崩れ、朝起きられない、勉強に集中できないばかりでなく、注意力を欠いて、通学や運動の際の事故にもつながりかねません。

また、オンラインゲーム等に没頭しすぎて、深刻なゲーム依存症になる危険性もあります。

5 仲良しグループのチャットって楽しい! ねえねえ、あの子のこんなうわさ知ってる?

盛り上がり、つい書いたことが
友だちをひどく傷つけちゃった

LINEなどのSNSや、オンライン学習用の端末のチャット機能を使って、日常的に友だちとコミュニケーションをとっている小学生も少なくありません。

悪口やうそ、噂話を書き込んで、誰かを傷つけたり、仲間外れをすることは、「ネットいじめ」になります。

短いメッセージのやりとりでは、気持ちが悪く伝わらず、トラブルになりがちです。



2 友だちとのダンスをSNSへ投稿! いいねがたくさんついてうれしい!

知らず知らずのうちに住んでいる街も
学校名もフォローに知られてた!

投稿した画像や動画の背景、位置情報などから、個人や撮影場所、通っている学校が特定されてしまう場合があります。

実際にSNS投稿から居場所を割り出され、犯罪に巻き込まれた事件もあり、投稿する際には、じゅうぶん慎重になる必要があります。

ほとんどのSNSは年齢制限があり、13歳未満はアカウントを取得できませんから、小学生であれば保護者と一緒に利用するのでなければいけません。

4 オンラインゲームで仲良くなった友だち。 ある日「会って遊ぼうよ!」って…

優しい人だと思っていたら
家に連れ込まれそうに

オンラインゲームの中には、知らない相手とチームを組んで闘ったり、ボイスチャット機能などでコミュニケーションをとれるものがあります。

普段、一緒に遊んでいるゲーム仲間だからと、相手を信頼して誘い出しにに応じてしまった事例や誘拐事件も実際に起きており、未熟な子どもたちの好奇心やさみしさにつけこもうとする危険な大人が少なからずいるのが実情です。



大切なことから、 声に出して読んでみよう!

- インターネットの使い方7つのやくそく
- か** 人の悪口やうそを **か**きこまない
- つ** 他人のパスワードを勝手に **つ**かわない
- お** 自分の名前や住所を **お**しえない
- み** 知らないサイトやメールは **み**ない
- そ** 困ったらすぐに大人に **そ**うだんする
- し** ネットの話をすぐに **し**んようしない
- る** 家族で決めた **る**ールを守る

東青地区

青森市立古川小学校

～夢を持ち 学び合う 太陽の子 古小っ子～

本校では、リトルJUMPチームを中心に「世界一のあいさつ」を目指して日々あいさつ運動に励んでいます。また、家庭や地域と連携して、ペットボトルのふたや段ボールのリサイクル活動、地域の環境を守るための清掃活動にも取り組んでいます。

他にも、ねぶた師を講師にお招きしての灯笼作りや地域の方に教えていただきながらのねぶた囃子練習、ボランティアの方々による読み聞かせ等を行い、地域とのつながりを大切にして学校づくりをしています。



一日の始まりは元気なあいさつから！
マスク、手指消毒も忘れずに。



練習の成果を「ねぶた発表会」で披露。笛や太鼓、かねの音が気持ちよく校庭に響き渡りました。
地域ねぶた実行委員会の方の協力を得て、ねぶたも運行することができました。



交流会を実施したタジキスタンの五輪選手へ
向けて応援メッセージを書きました。



自分たちも地域の一員として環境を
守っていこうとごみ拾いをしました。



読み聞かせボランティアのみなさんが、
学年に合わせて本を選んでくださいます。

中南地区

大鰐町立大鰐小学校

～わにっ子元気に「あいさつ運動」・
大鰐町を盛り上げる「OH!! 鰐元気隊キッズ」～

本校では、月初めの一週間、各学級から「あいさつボランティア隊」を募り、元気なあいさつが校内に響き渡るよう、定期的にあいさつ運動を行っています。また、1学期始業式（4月）と2学期始業式（8月）始まりの3日間は、教職員と学区の保護者で構成される「地域父母の会」による交通安全指導が行われ、安全な登下校を呼び掛けています。

他には、5・6年の希望者で構成される「OH!! 鰐元気隊キッズ」が、民間まちおこしグループ「OH!! 鰐元気隊」と一緒に、町のゴミ拾い活動を行ったり、学校農園で育てた野菜を、東京の青森アンテナショップ「あおもり北彩館」で販売する体験活動を行ったりしています。この活動は大鰐町の「ふるさと教育」の一環を担っています。

※昨年度と今年度の「あおもり北彩館」での販売体験活動は、感染症対策のため中止となりました。



あいさつボランティア隊によるあいさつ運動。
ベストを着てあいさつをします。



教職員と地域父母の会による交通安全指導(4月)。
自分から進んであいさつをします。



教職員と地域父母の会による交通安全指導(8月)。
車に気を付けて横断しています。



寄贈されたキーホルダー型反射材。
キーホルダーが輝いています。



あおもり北彩館での販売体験活動(令和元年度)。
大鰐町を全力でアピールします。



元気隊キッズによるつつじ植樹
(令和2年度)。つつじは大鰐町の花です。

上北地区

十和田市立松陽小学校

～「松の子」は地域の宝～

本校児童の愛称「松の子」の頭文字を取った「まずは元気なあいさつ、つまづいてもくじけない、のうをしっかりきたえる、こころも体も健康」を合言葉に、地域のみなさんに見守られて元気に学校生活を送っています。

令和5年度には洞内小、大深内中と統合し小中一貫校としてスタートすることになりますが、その際、子どもたちが新たな学校生活にスムーズに入っていけるよう、学校・保護者・地域の連携した取組を、より一層進めていきます。



あいさつ運動では各登校班の集合場所と学校前に保護者が立ち、声かけしていただいています。



第2回目には、朝野球帰りの保護者も駆けつけてくださいました。



地域の名産のナガイモ作り等、農園での学習活動には保護者が先生として、指導していただきます。



地域の伝統「南部駒踊り」の学習活動でも、保存会の方々のご協力をいただいています。

上北地区

十和田市立洞内小学校

～ふるさとへの思いを礎に
たくましく未来を切り拓く子～

洞内小学校は、学校・保護者・地域との結び付きが強い学校です。駒踊りや神楽などの伝統芸能の継承に力を入れていて、運動会や学習発表会の行事においては、学校・保護者・地域とのチームワークが抜群です。

令和4年度に144年の歴史に幕を下ろし閉校を迎えるので、洞内小学校へ感謝の気持ちがあふれるような閉校事業を進めるために、チームワークのよさを発揮していきたいです。



大深内中、松陽小、洞内小の三校合同のあいさつ運動。「自分から」と「笑顔」を大事にしています。



3～4年生は総合の時間に、保存会の方々から「神楽」を習っています。夜間練習もあります。



5～6年生は保存会の方々から、「駒踊」を習っています。中学校との合同練習もがんばっています。



七夕集会、クリスマス集会、豆まき集会などでは、高学年が計画し楽しい時間を過ごしています。

西北
地区

五所川原市立栄小学校

～元気にさわやかなあいさつをめざして～

明治10年の創立から、本校は今年144周年を迎えました。

『「さ(先に)・か(必ず)・え(笑顔で)」のあいさつで、明るく元気な学校にしよう!』をテーマに、運営委員会や縦割り班ごとに子どもたちが校門や児童玄関前に立ち、

通年であいさつ運動を行っています。

また、学期の始めには、PTA生活安全委員会によるあいさつ運動や交通量の多い場所での朝の見守り活動を行い、子どもたちが安全に登校できるよう取り組んでいます。



あいさつの上手な人には、「グッドカード」を出して、あいさつの輪を広げています。



PTA生活安全委員会では、朝の登校の様子を見ながら子どもたちへの声かけを行っています。



縦割り班でのあいさつ運動では、高学年から「おはようございます。」と声を響かせ、みんなをリードしています。



あいさつ運動が終わった後は、今日のめあてが守れたかどうか、みんなで反省します。

三八
地区

五戸町立倉石小学校

～「確かな絆」「より強いつながり」づくりをめざして～

本校では、あいさついっぱい倉石小学校をめざし、企画委員会を中心として全校であいさつ運動を実施しています。地域や家庭と連携しながら、プルタブや雑誌回収チャレンジ、クリーン作戦を行い、学校支援コーディネーターの方々にご協力いただきながら、野菜栽培、米

作り、リンゴの栽培体験などを行っています。水辺の生き物探しや、雪遊び、けば餅作り、こんにやく作り、繭玉作りなど、倉石ならではの体験学習も取り入れ、自然と関わりながら、ふるさとのよさを学んでいます。



児童総集会で、あいさつについての取組を話し合いました。



企画委員会だけでなく、学年ごとにあいさつ運動を実施しました。



クリーン作戦では、縦割り班で学校周辺のごみ拾いをしました。



学校支援コーディネーターさんに教えていただきながら行った、けば餅作り。



収穫したもち米を使って繭玉を作り、水木に飾りました。その由来についても教えていただきました。



雪遊びのための雪の坂も、学校支援コーディネーターさんが作っていただきました。

下北地区

東通村立東通小学校

～元気なあいさつ 笑顔の一日～

本校では、生活委員会の子供たちが主体となって児童玄関前に整列して、登校する子供たちに元気に声掛けをしています。

本校は約8割の子供がスクールバスを利用しているため、担当委員会の子供たちが顔をそろえるのは容易では

ありませんが、全校のみんなが笑顔で一日を過ごせるようにと、元気なあいさつを心掛けています。

また、地域の青少年健全育成推進員の方々、地区の駐在さんも一緒になって挨拶運動に御協力いただいております。



生活委員会の子供たち



青少年健全育成推進員の方の協力



朝のあいさつ運動

開催報告

青少年健全育成指導者研修会

気づいてあげたい子どものSOS

～ 気持ちを引き出す寄り添い方 ～

講師 成田 成美さん



青少年育成青森県民会議では、令和3年6月に、青少年健全育成指導者研修会（令和3年度総会と併催）を開催し、青森県発達障害者支援センター「ステップ」支援員（臨床心理士）の成田成美さんによる『気づいてあげたい子どものSOS～気持ちを引き出す寄り添い方～』と題した講演を行いました。

成田さんからは、近年、社会問題化しているいじめや児童虐待を例に、子どもはどのようにSOSを示すのか、周りの大人がSOSに気づくために

必要なことは何か、どのように手を差し伸べるとよいかなどについて、紹介していただきました。

また、これからは、家庭・学校・地域が一体となって、子どもたちに温かいまなざしと理解を持って接していくこと、個性を尊重し、コミュニケーションを密にすること、そして、子どもも保護者も安心できるコミュニティづくりなどが大切になるということについて、貴重なアドバイスをいただきました。

子どもに寄り添う姿勢

- がんばっているところに注目して、ほめてあげる。
- 笑顔で穏やかに関わる。
- 耳を傾けて、よく聞くことが大事。
- 相手が大切にしていることに関心を向ける。
- 発達段階に応じた関わりをすると同時に、その子の成長・発達の可能性を信じる。

青少年育成青森県民会議では
青少年の健全育成に係る
各種研修会を行っています。
会員だけでなく、関心のある方は
どなたでも参加できます。

青少年健全育成に向けた青森県の取組

「輝く笑顔推進キャンペーン」 県内一斉声かけ活動

年4回、各1週間程度の期間を設定し、県内の小学校・中学校・高等学校、特別支援学校で一斉に、保護者や地域住民等が参加して互いに声をかけあう声かけ活動を実施しています。(主催：青森県、共催：県教育委員会、県警察本部、青少年育成青森県民会議)

コロナ禍の中でも各学校が工夫しながら、子どもたちを温かく見守っています。



他人を思いやり命を大切に 心を育む対話集会



地域の大人と中学生・高校生が「思いやり」や「命の大切さ」について意見交換する「対話集会」を実施しています。今年度は県内3つの中学校と4つの高等学校で実施し、生徒と地域の大人との相互理解を促進し、信頼関係の構築を図ることによって、地域全体で子どもを見守る環境づくりを進めています。

「笑顔の未来へ」メッセージ作品募集事業

次代を担う子どもたちが命を大切に、他人への思いやりを持ち、たくましく健やかに成長していけるよう、県民総ぐるみで推進している「命を大切に心を育む県民運動」の一環として、「未来への前向きな思い」などをテ

マとした作品を県内の小学校・中学校・高校生を対象に募集しました。

1,408点の応募の中から決定した人賞作品のうち、各部門の最優秀賞をご紹介します。

メッセージ部門

家族や友達、10年後の自分自身などに宛てた、応援してほしい夢や希望など、未来への前向きな思いをつづった作品

小学生の部
最優秀賞

「めごい、めごい。」温かい手でほっぺを
ギューっとしてくれるお母さん。これからも、
わたしの笑顔でしあわせにするからね。

西山 心乃美 さん(十和田市立三本木小学校3年)

中学生の部
最優秀賞

友達が言った。「大丈夫。」私も言うよ、
「大丈夫。」この6文字で、悩みがずっと晴れ
ていく。悩みの雨が、言葉で晴れて、虹になる。
佐々木 望彩 さん(むつ市立田名部中学校2年)

高校生の部
最優秀賞

つまずいたからってすぐ諦めるのはやめよ
う。努力しているからこそつまずいたんだよ。
今日も頑張っている君は凄いんだから。

工藤 希音 さん(千葉学園高等学校3年)

図画部門

家族のふれあいがあり、明るく楽しい雰囲気を表現した「わが家の『家庭の日』」をテーマとした作品(小学生対象)

最優秀賞



いそづりを家族でやっているところをえがきました。
ぼくは何もとれなかったけど、楽しかったです。

田村 凜太郎 さん(八戸市立白山台小学校5年)

※入賞作品を掲載した「令和4年度版カレンダー」を作成し、県内の小・中学校、高等学校、特別支援学校へ配付します。

青少年育成青森県民会議 活動報告

第43回 青森県少年の主張大会を開催しました

令和3年9月14日（火）、青森県庁議会棟第一委員会室を会場に、「第43回青森県少年の主張大会」を開催しました。（主催：青少年育成青森県民会議・独立行政法人国立青少年教育振興機構）

少子高齢化、国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、子どもたちは、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらおう力を身につけることが大切です。この大会は、子どもたちにとってこれからの契機となることを願い、実施しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、動画審査による実施となりました。

原稿審査で選ばれた8名の中学生の発表から、審査の結果、「思いやる心」の演題で発表した、階上町立道仏中学校2年の濱谷歩香さんが最優秀賞に選ばれました。



動画審査の様子



最優秀賞を受賞した濱谷歩香さん（写真中央）

最優秀賞

思いやる心 階上町立道仏中学校 2年 濱谷 歩香さん

優秀賞

嫌われるままでいいのか 弘前市立東中学校 3年 吹田 健太さん
 みんなで変えよう この未来を 今別町立今別中学校 2年 横岡 茉莉さん

優良賞

ありのままの自分と向き合って 南部町立南部中学校 3年 釜淵 姫奈さん
 僕たちの未来 階上町立道仏中学校 3年 林下 詩咎さん
 あたりまえの事こそ 風間浦村立風間浦中学校 2年 亀谷 桜月さん
 一隅を照らす 青森市立南中学校 3年 山谷 桜子さん
 先人の知恵に学ぶ 青森市立荒川中学校 3年 伊藤 優さん



令和3年度 特別会員(団体・企業)の皆様

【青森市】

青い森鉄道株式会社
 青森うとうライオンズクラブ
 青森オフセット印刷株式会社
 青森かもめライオンズクラブ
 青森空港ビル株式会社
 青森県遊技業協同組合
 青森ZEROライオンズクラブ
 青森中央ライオンズクラブ
 青森中央ロータリークラブ
 青森トヨタ自動車株式会社
 青森ねぶたライオンズクラブ
 青森はまなすライオンズクラブ
 青森放送株式会社
 青森まほろばライオンズクラブ

青森ライオンズクラブ

一般財団法人青森県高等学校安全互助会
 一般社団法人青森県建設業協会
 一般社団法人青森県産業資源循環協会
 株式会社青森銀行
 株式会社東洋社
 株式会社ヒグチ
 株式会社ローソン青森西支店
 川口印刷工業(株)青森営業所
 公益社団法人青森県柔道整復師会
 公益社団法人青森県宅建物取引業協会
 社会福祉法人青森県共同募金会
 損害保険ジャパン株式会社
 第一印刷株式会社
 第一生命保険株式会社青森支社

中央薬品株式会社中央調剤薬局

電源開発株式会社
 東奥日報販売店主会
 東北電力株式会社
 日本生命保険相互会社青森支社
 日本放送協会青森放送局
 三井住友海上火災保険株式会社青森支社
 明治安田生命保険相互会社青森支社
 ワタナベサービス株式会社

【弘前市】

青森県カラオケ事業防犯協会
 株式会社伸和産業
 株式会社青南商事
 嶽開発株式会社
 津軽警備保障株式会社

(敬称略)

青少年育成青森県民会議 活動報告

青少年健全育成の推進に貢献した団体・個人を表彰しました

当県民会議では、青少年健全育成の推進に貢献した団体・個人などを「青少年育成青森県民会議表彰」において毎年度表彰しています。

令和3年6月8日(火)にアピオあおもり(青森市)において開催した令和3年度総会で令和2年度受賞者の表彰式を行いました。今回表彰を受けられた皆様は下記のとおりです。

団体の部 4団体

ガールスカウト青森県連盟第2団 様(青森市) 江陽地区青少年生活指導協議会 様(八戸市)
蓬田村子ども会育成連絡協議会 様(蓬田村) 深浦町立岩崎中学校 様(深浦町)



個人の部 8名

越前屋綾子 様(青森市)	大塚 靖子 様(青森市)
小山 宝悦 様(青森市)	西舘 弘道 様(弘前市)
水溜 広 様(八戸市)	横川 照子 様(八戸市)
高橋 利幸 様(黒石市)	二本柳 孝 様(むつ市)
原田 正志 様(つがる市)	



当県民会議橋本会長から表彰状を授与いたしました。

受賞者の皆様、おめでとうございます！

社会的貢献の部 2団体

青森かもめライオンズクラブ 様 青森県遊技業協同組合 様



温かいご支援に感謝申し上げます。

令和3年度 特別会員(団体・企業)の皆様

【八戸市】

青い森信用金庫
株式会社菅原ディーゼル
株式会社北奥設備
協同組合八戸管工事協会

【五所川原市】

五所川原ライオンズクラブ
有限会社アート印刷

【十和田市】

株式会社石川設計
社会福祉法人福祉の里
田中建設株式会社

【三沢市】

株式会社青建設計
鈴木建設工業株式会社
浪岡電設有限会社
三沢木崎野ライオンズクラブ
三沢市商工会
三沢東ロータリークラブ
有限会社加澤商店
有限会社宮野燃料

【むつ市】

一般社団法人むつ青年会議所
株式会社マエダ
むつ商工会議所
リサイクル燃料貯蔵株式会社

【平川市】

株式会社西谷造花店

【藤崎町】

常盤村養鶏農業協同組合

【六ヶ所村】

日本原燃株式会社

【おいらせ町】

株式会社三村興業社
有限会社三沢自動車

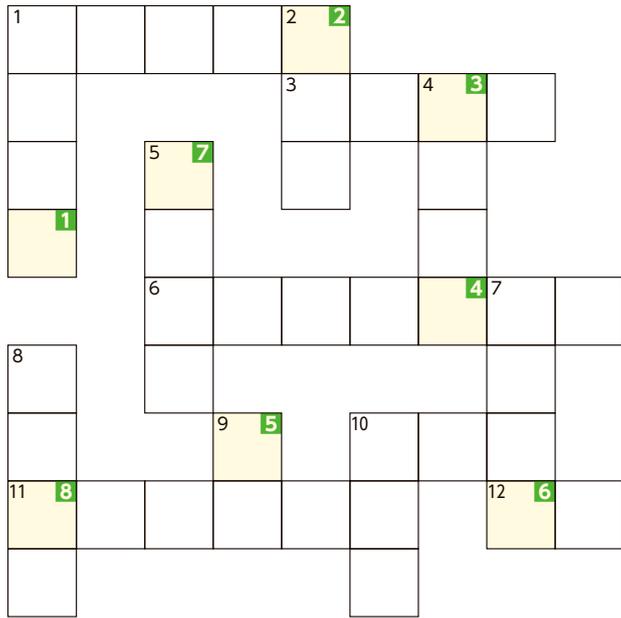
【県外】

日本たばこ産業株式会社東北支社

(敬称略)

抽選で図書カードをプレゼント! 家族でチャレンジ! クロスワード

タテ・ヨコそれぞれのカギをヒントにクロスワードをといてみよう! 色のついたマスは1から8の順番に並べると、「ある言葉」が完成するよ!
おうちの方と一緒に考えて、プレゼントに応募してね!



答え



タテのカギ

- ① 由布院や別府など、多くの温泉で有名な県。
- ② 別名「津軽富士」。青森県で一番高い〇〇〇山。
- ④ 感染症を予防するため、手を〇〇〇〇に保ちましょう。
- ⑤ 木材を切るのに使う、刃の形がギザギザした工具。
- ⑦ 失敗して落ち込んでいる人を励ますかけ声。
- ⑧ パラリンピックの正式種目。白い球にどれだけボールを近づけられるかを競います。
- ⑨ インド料理を代表する、大きくて平べったい形のパン。
- ⑩ テニスや卓球などで、最初に球を打ち出すこと。



ヨコのカギ

- ① 必要以上に世話をするひとを「〇〇〇〇焼き」と呼びます。
- ③ 水星、金星、地球など、太陽の周りを回る天体のこと。
- ⑥ 宮沢賢治の童話作品。『〇〇〇〇〇〇の夜』。
- ⑩ 秋の味覚を代表する魚。塩焼きがおすすめ。
- ⑪ ヒトに最も近いサル仲間。手先が器用でとても賢いよ。
- ⑫ 黒い石と白い石が、お互いに陣地の広さを競い合うゲーム。



- 【プレゼント】** 抽選で20名の方に1,000円分の図書カードをプレゼント!
- 【応募方法】** はがきに①答え ②氏名 ③郵便番号・住所 ④「若い芽vol.6の感想」または「家庭の日について思うこと」を明記して、下記の宛先まで送ってください。
- 【宛先】** 〒030-8570 青森市長島1-1-1 県青少年・男女共同参画課内 青少年育成青森県民会議
- 【しめきり】** 令和4年1月31日(月) ※当日消印有効
- 【答え・当選者】** 2月上旬、県民会議ホームページで発表します!



新規会員（個人・団体・企業）募集中

子どもたちの健やかな成長と一緒に応援しましょう!

次代を担う青少年が、心身ともに健やかにたくましく成長することは、県民すべての願いです。青少年育成青森県民会議は、国や県が行う施策に呼応し、県内の市町村や関係団体と連携して青少年育成県民運動を推進しています。

現在、新規会員を募集中です。多くの皆様のご加入をお待ちしています!

Q 青少年育成青森県民会議は、どんな活動をしているのですか?

地域でのあいさつ運動の推進、「少年の主張大会」や各種研修会・勉強会の開催、育成関係者の表彰など、青少年の健全育成に関するさまざまな事業を行っています。

Q 会員になりたいのですが、どうすればいいですか?

入会申込書に必要事項を記入して事務局までお送りください。入会申込書はホームページからダウンロードできるほか、ご連絡いただければ送付いたします。

年会費

当県民会議の活動は、趣旨にご賛同いただいた皆様の温かな支援に支えられております。ご支援・ご協力をお願いします。

特別会員

- 個人 ……3,000円
- 団体・企業 ……6,000円

特別会員

- 個人・団体・企業 ……10,000円以上

情報啓発誌 若い芽 第6号 (2021年12月発行)

■編集・発行■



～育てよう 未来を見つめる かがやく瞳～

青少年育成青森県民会議

会長 橋本 都

青少年育成青森県民会議 事務局

青森県環境生活部 青少年・男女共同参画課

〒030-8570 青森市長島1-1-1

TEL.017-734-9224 FAX.017-734-8050

E-mail: seishonen@pref.aomori.lg.jp

青少年育成青森県民会議 検索